



住まいのおしゃべり広場



末政建設株式会社

<http://www.suemasa.co.jp>

2014年 7月 発行 第47号

目次

1. 街角ウォッチング
＜東尋坊愛のマラニック＞
2. エントランス特集
3. 「それ何？」現場用語
4. ・ハンドメイドショップ
・「チョコの家」探検隊

夏の風物詩

梅雨の季節に入り気分も曇りがちですが、夜、外に出ると田んぼのカエルは元気に歌っているし、数少ないホタルを見つけると、「明日もがんばろう！」という気持ちになります。

ところで皆さんは「天の川」を見た事がありますか？「天の川」は1年中夜空にあるのですが、夏の光が一番強いので、今からがチャンスです。しかしこの時期でも月明かりのない晴れてる夜に、標高の高い所で見ないと見えないそうです。未だに見た事がないので、近くの山で見てみようと思っています。



(hiroe)

街角ウォッチング

＜高椋東部公民館＞
休憩地点レポート



東尋坊 愛のマラニック

5月17日(土)「東尋坊愛のマラニック」というマラソンとピクニックを合わせた大会が開催され、休憩地点の高椋東部公民館でお手伝いをしてきました。

この大会は、東尋坊を午前5時に出発し、勝山の平泉寺を周り午後8時までに東尋坊に戻る約103kmの部と、今回から設けられた、平泉寺を出発し東尋坊を目指す52kmのハーフの部があり、24歳から81歳までの305人の参加となりました。参加者の中には青森県や鹿児島県からいらっしゃった方や女性の方も多く参加されていました。ランナーは自分の体調管理のもと、景色を楽しみながら走ったり歩いたりし、フルコースで25ヶ所ある各休憩地点で振る舞われる特産物で作ったおもてなしを堪能しながら、時間内のゴールを目指しました。

高椋東部公民館では、疲れ切っている体に栄養補給になるようにと越のルビーと野菜をたくさん入れたミネストローネスープ(写真右)を用意しました。この日は天気は良いものの少し強めの北風が吹いていたので、ランナーにとって向風になるこの地点附近はとても辛かったことでしょう。それでもほとんどのランナー達は、給水とスープで10分程度休むと再び25km先のゴールを目指して出発していきました。その時、「ありがとう。美味しかったよ！」と言って頂くと、何度も打合せをし試行錯誤をした甲斐があり、嬉しかったです。

今回スープと大きな声援で元気づけようと引き受けたボランティアでしたが、ランナー達の日々の体力作りと頑張り通す精神の強さに驚き勇気と感動をもらったように思います。



ファッションビルなランナー

